

IGF2021 事前イベント 検討事項（イベントチーム）

v. 2.0

(1) 主催について（以下は候補）

- A) 活発化チームが行う
- B) 法人である団体が行う
 - 今までの IGF 事前/事後イベントの主催者（JAIPA, JPNIC）
 - Tech 系（IAJapan, ISOC-JP, …）
 - 他

(2) 後援について

- A) 活発化チームが主催するのであれば省庁も内包されているので不要
- B) 法人である団体が主催するのであれば候補は以下の通り：
 - ・ 総務省
 - ・ 経産省？→EC ネットワーク、楽天・メルカリ、もしくは総務省経由
 - ・ 消費者庁？
 - ・ 文科省？
 - ・ デジタル庁？
 - ・ テレコムサービス協会 (TSA)*
 - ・ 自動車工業会*
 - *)小畑さんより第4回会合で提案

(3) 開催日について

- ・ 当初予定：10月下旬
- 業界イベント等、外したほうが良い日付は？
 - ICANN72（10/25～28）
 - JAIPA 部会・理事会（11/2-3）？
 - 総務省主催イベント？

(4) 開催形態について（オンライン開催か？ハイブリッド開催か？）

- オンライン開催
 - ・ メリット：
 - 全国どこからでも同条件で参加可能
 - 顔が近く見える
 - 新型コロナウイルス感染機会はゼロ（発表者もリモートの場合）
 - ・ デメリット：参加者の途中入退室の可能性大
- ハイブリッド開催

- ・ メリット： パネリスト同士/参加者同士の交流が行いやすい
- ・ デメリット：
 - 新型コロナウイルス感染の機会を増大させる
 - 現地参加組とオンライン参加組の交流が難しくなる
 - 会場費が必要
 - 運営側の対応が倍（オンライン/現地）になる
- ・ 使用言語は日本語のみでよいか（英語への同時通訳は必要ないか）？

(5) オンライン参加の利用ツールについて（Zoom で問題ないか？）